

「平成27年度 第1回中堅のための管理者研修 メンタルヘルス講座2」を終えて

去る平成27年10月29日(木)、職能部は高知市立自由民権記念館民権ホールにて「第1回中堅のための管理者研修 メンタルヘルス講座2」を開催。新人の方から中堅、ベテランの方まで36名の方がご参加下さいました。

本研修では、前年度に引き続き、講師に(医)精華園 海辺の杜ホスピタル健康推進室長の榎本宏子先生をお迎えし、「職場におけるメンタルヘルス対策」というテーマでご講義いただきました。今回は初めての参加者も多かったため、前回研修の内容も改めてお話いただくよう、榎本先生をお願いいたしました。

講義では、基本となる労働安全衛生法について、労働者の心の健康をめぐる状況、職場におけるメンタルヘルスの基礎、「労働者の心の健康の保持促進のための指針」について、職場におけるハラスメントについて、元気な職場づくりに向けて、などの内容を、具体的かつ丁寧に説明していただきました

前年度の内容を踏まえながら、新しい話題も交えて楽しくお話いただき、1時間半の研修があつという間に感じました。ラインケアにおける「個人情報の保護」への配慮の話(メンタルヘルス不調者への対応には上司や同僚の理解や協力が必要で、ガチガチに個人情報を隠すと対応がうまくいかない)や、パワーハラスメントの線引きの話(個人の受け取り方によっては不満に感じたりする指示・注意・指導でも、業務上適正な範囲で行なわれている場合にはパワハラには当たらない)など、漠然としか認識していなかった点も明確に説明していただきました。

これからも講習をおうけくださるなら、管理職向けのラインケア研修やハラスメント防止研修、ストレスマネジメント研修など、各項目を個別に掘り下げた研修をシリーズ的にご講義いただけないか、と考えております。

最後になりますが、多方面でご活躍され大変お忙しい中、本年度も講師依頼を快く引き受けて下さった榎本先生、本当にありがとうございました。



平成27年11月3日
職能部 清藤 真司